



めざせ! 南十字星

笑顔があふれ、しあわせを感じられる学校

学校便り

令和5年 10月号

ヨハネスブルグ日本人学校

晴天に恵まれ、全校校外学習を行いました!

気温も少しずつ上昇し、日中には既に夏の気候を思わせる天気が続いています。当日も天気にも恵まれる中、10月6日に、全校校外学習を行いました。

今回の校外学習は、小学部1年から4年は、「Bothongo Rhino & Lion Nature Reserve」でのゲームドライブ、その後は遊具での自由時間を満喫しました。小学部5年から中学部は、「Gold Reef City」でのヨハネスブルグの金鉱山についての学習、付属の遊園地でのグループ活動を行いました。

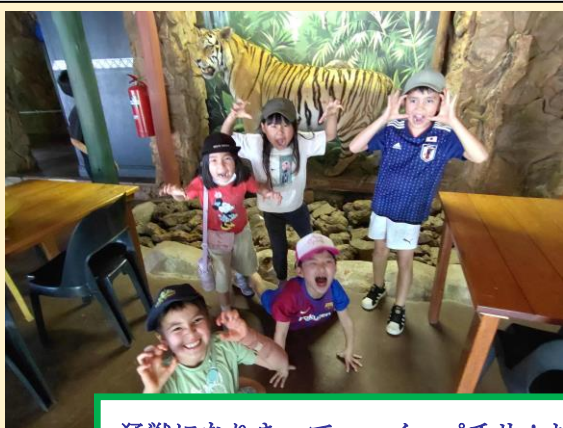


5月に行った全校遠足では、ヨハネスブルグ動物園で、小学部と中学部の縦割り班の行動で順路も考えながら全員が楽しく見学ができていました。今回の校外学習は、目的地も異なり二つのグループに分かれての実施でしたが、半年間の学校生活を随所に活かして行動できていました。

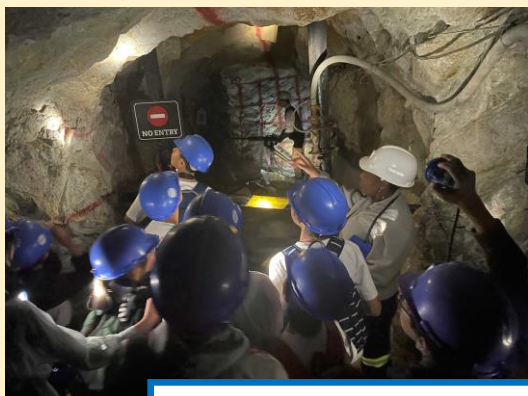


学校では、1年間の計画に基づいて様々な学校行事を行います。それらの活動には、きちんとした意味や目的を設定しています。簡単に言えば、「学校行事は、子どもや生徒たちが良い人間関係を作り、自分が集団の一員であることを自覚し社会のルールを学ぶことで、よりよい学校生活を送るように自ら努力することを目的」としています。

今回の校外学習から得られた成果を生かして、主体的に学校生活や様々な学校行事に取り組んでくれることを期待しています。今後も、普段とは異なる場所で知識を広め、自然や文化、歴史などに親しみ、集団生活や公衆道徳も含めた体験がたくさんできる活動を実施していきます。



猛獣になりきって、ハイ、パチリ! おいしい昼食後は、アスレチックでもたくさん遊びました。



旧炭鉱で真剣に説明を聞きました。楽しい思い出が、また一つ増えました!